

Vol. **8**
平成14年7月



発行
日野市環境共生部
リサイクル推進課
☎581-0444

ごみゼロ社会をめざそう

INFORMATION

特集2面

剪定枝の戸別収集を試験的に始めました



INFORMATION

特集4面

ごみゼロプランがまとまりました

6月から
一般家庭
から出る

剪定枝

剪定枝

無料戸別収集が始まっています

6月

より剪定枝の条件付戸別収集を試験的に始めましたが、ご利用して頂いておられますでしょうか？今後市民の皆さんの利用状況や問題点を検証し本格実施していきたいと思っております。正しい出し方にご協力をお願いします。

ご協力ください

剪定枝等の拠点収集については従来どおり行っていますが、最近収集日以外の日に収集拠点会場に剪定枝が出されているケースが見受けられます。近隣の方々の迷惑になるため決められた日時に出すようご協力をお願いします。なお、剪定枝のクリーンセンターへの持込はすべて有料です。

お約束

- 可燃ごみ収集日に一回2束まで
- 一本の太さ5cm以内
- 一束の直径30cm以内
- 一束の長さ50cm以内
- ひもで縛ってください
- 草落葉束にならない細かいものは指定袋(可燃)で



集合住宅について

決められた排出場所にお出してください

一回に出せる数は二束×世帯数までです

正しい出し方にご協力をお願いします
※詳細は5/15号広報をご覧ください

★粗大ごみ申し込みの間違い電話にご注意を

最近、粗大ごみ申込みの際のまちがいが電話が増えております。電話番号をお確かめの上おかけください。
※(有)日野環境保全 電話(581)4331

★雨の日は布類・紙類は出さないで

雨の日は古着・古布類は出さず次回の回収日へ出してください。新聞・雑誌・雑紙類・ダンボールは出すのを控え、できるだけ次回の回収日に出すようにしてください。(濡れてしまうと資源として生まれ変わる事が出来ません。)

★事業者の方へ

少量排出事業所(可燃・不燃ごみとも一回の排出量が45袋2袋相当分まで)については、市の事業系ごみ指定収集袋で出すことができます。しかし、家庭用の指定収集袋を出す事業所も見受けられます。その場合、収集はしませんので、**ルールを守り「事業系ごみ指定収集袋」**で出すようお願いいたします。なお、収集希望の事業所は、リサイクル推進課へ収集依頼書の提出が必要です。

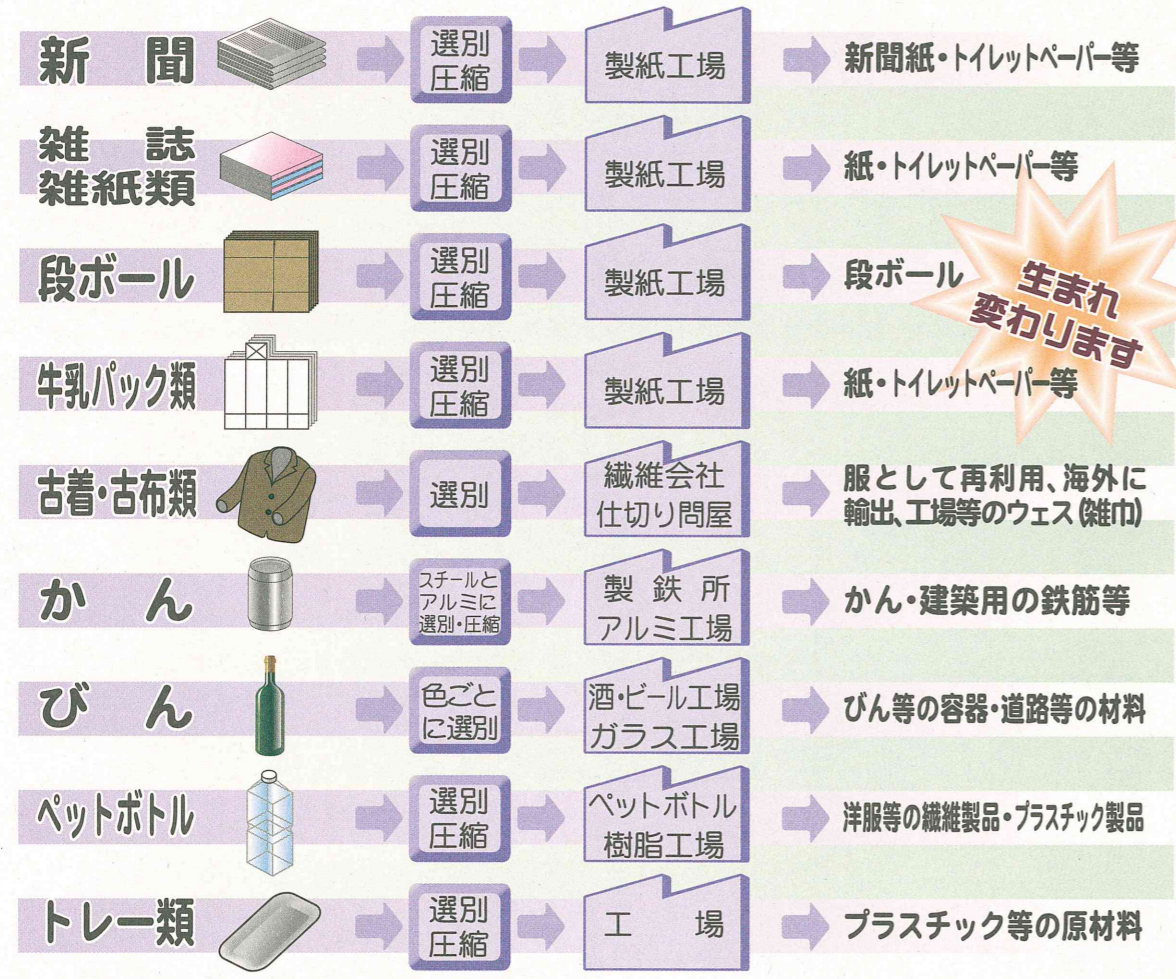
★迷惑ですーコンビニ等の「ゴミ箱」捨てなごう

一般家庭のごみ・資源物をコンビニエンスストア等のゴミ箱に捨てているケースが見受けられます。大変迷惑ですので、お止めください。

ごみ減量のポイント！もう一度初心に帰って分別を！

資源物…回収後のゆくえ

みなさんが分別し、家の前に出して頂いている資源物は、このように処理をしています。



生まれ変わります

シリーズ現場の声



(株)日野衛生公社
代表取締役 大谷 明久

現代社会は豊かな生活を送る事で多様な廃棄物が発生しています。最終処分場等の問題もあり、循環型社会に向け、廃棄物の発生抑制(リデュース)再利用(リユース)再生利用(リサイクル)に取り組んでいく必要があります。

収集にあたっては、回収日の朝八時までに準備して頂き、ビン等はビニール袋に入れずふたは外して出してください。また、再生しにくい化粧ビン・瀬戸物・コップ等は不燃物となります。私も、収集業者にとって市民の皆様から「苦労様」と声をかけて頂き大変励みになっております。



(有)駒沢産業
代表取締役 駒沢 藤一

ダストボックスが廃止されはや一年半が経過致しました。市民の皆様のご理解とご協力によりごみも大幅に減量する事が出来ました。収集を行っている業者として、心から御礼と感謝申し上げます。思っております。

収集作業にあたり市民の皆様にお願したい事があります。それは、卓上ガスボンベ、スプレー缶、ガスライター等の捨て方です。ガスを抜かず不燃ごみ収集袋に混入している場合、多々見受けられます。そのため、三回程収集車の中で爆発火災が発生しています。必ずガスを抜いてからお出してください。

この様な事故を未然に防ぐ為にも、市民の皆様一人一人がマナーを守って頂きたいと思っております。今まで以上に効率よく作業を行っていきたく思っておりますので、今後とも市民の皆様のご理解とご協力の程よろしくお願い申し上げます。



日野市ごみゼロプランがまとまりました



残そうよ！誇れる日野を次世代に！



★ 日野市ごみゼロプランとは…？

「もっと早く取り組んでいけば…もっと真剣に考えていけば…」とならないように、日野市のごみ処理・リサイクル事業の長期的な方向性を定める計画です。市民の皆さんと一緒に「ごみゼロのまち日野」を目指します。

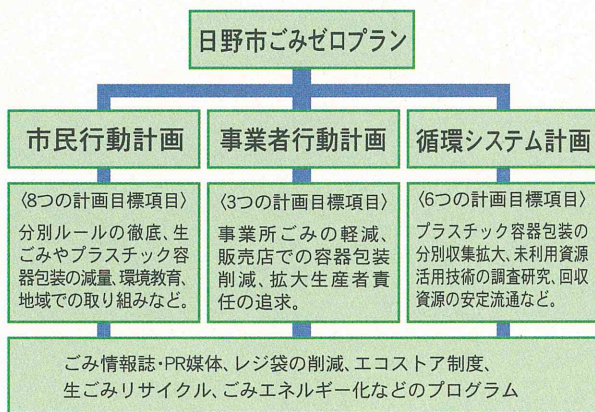
★ 日野市ごみゼロプランの概要

1.ごみゼロの基本理念

「循環型社会を目指します」**そのために**

2.ごみゼロの基本構想

- ごみの量を減らし、資源の再利用を進めていきます。
- 市民・事業者・行政が一体となって取り組みを進めていかなければなりません。



●市民行動計画

市民の主体的な行動によるごみの減量推進、地域での取り組みの必要性、市の役割等のごみゼロ社会にむけた実践の内容が示されています。

●事業者行動計画

事業所から排出されるごみの減量、レジ袋・トレー類などの削減、ごみとなるものを製造・販売する事業者の責任を中心に行動計画が策定されました。これには、ごみ減量・資源化のノウハウを持つ先進企業や販売店との協働体制づくりが不可欠です。

●循環システム計画

新技術の導入による資源化の提案、回収資源の流通の安定化など、リサイクルを進めるうえで検討すべき課題が示されています。

※詳細はクリーンセンター、市内図書館でご覧になれます

★ ごみ市民会議とともに…

昨年6月に市民・市職員の約30人で発足した「ごみ市民会議」では、ごみの排出状況、ごみ処理施設の現状などを調べながら計画づくりを進めてきました。取りまとめまでに、分科会も含めると延べ50回以上の会議で真剣な議論が交わされました。



市内小・中学校給食残さの堆肥化に向け、昨年7月に市民・農家・JA職員・都・市職員の21名で「日野市生ごみリサイクル(堆肥化)推進協議会」が発足され実験等を行ってきました。今後、日野市に合った最良の方法を研究し、循環型社会・循環型農業を目指していきます。



リサイクルの輪
生ごみリサイクル(堆肥化)推進協議会

使って始まるリサイクルの輪



「帰ってきたぞう」は日野市で回収された古紙等からできています。市内各スーパー等で販売しています。

日野市ブランドのトイレットペーパー「帰ってきたぞう」が、心機一転生まれ変わりました。主な変更は従来のダブル巻きから、芯なしのシングル巻き130mへ。また一歩、環境に優しいトイレットペーパーへ近づきました。皆さんに使って頂き、初めてリサイクルの輪になります。



環境に優しいトイレットペーパーをお使いください

お・知・ら・せ